

ネオカットウッド商品の使用上の注意、お手入れ方法

■使用上の注意

- 飛び跳ねるなどのデッキ上での乱暴な扱いや、過度な重量物を乗せたりすることは絶対に避けてください。
- 汚れを付着したまま放置しておく、雨水などと混じり内部に浸透、落ちにくくなります。また、人工木は天然木を含んでいる素材のため、設置場所によってはカビの発生がありますので、こまめな清掃を心掛けてください。
- 使用中のこすれや経年変化により発生した粉（色付）が衣類等に付くことがありますので、デッキや手摺でも衣類や布団干しはしないようにしてください。
- デッキの床面は、夏場は高温になり、やけどをする恐れがありますので、必ずスリッパ等を履いて上がるようにしてください。
- この製品は釘を使用できません。固定したい場合は必ず木ビスを使用してください。
- 切断は少量なら家庭用鋸でも作業は可能ですが、なるべく丸鋸等の電動工具を使用してください。

■お手入れについて

- ネオカットウッドは木製品と同様に多少の水の染込みがあります。そのため、付着した汚れを長期間そのままにしておきますと、雨水とともに製品に浸透し、シミやカビの状態が残る場合があります。それを防ぐために、こまめな清掃を心掛けてください。

通常の清掃方法

デッキ、フェンスともホースによる水洗いをしてください。雨天の後に行う習慣にしておくことより効果的です。



汚れがひどい場合はブラシ掛けも並行して行ってください。



汚れやカビが水洗いでは落ちなくなった場合の清掃方法

① 高圧洗浄機を使用する



② 番手の粗い（#60番程度）のサンドペーパーで表面を擦る。



カビ・シミの洗浄方法

【漂白剤を使用した洗浄方法】

1. デッキ表面をホウキなどで掃き掃除します。
2. ご使用になる次亜塩素酸系漂白剤の用法を守って、まんべんなく塗布します。そのまま数分～数分放置します。
3. たわしなどでこすり洗った後、塗布した漂白剤がしっかりとれるように水で洗い流します。
4. 強く絞ったぞうきんなどで水を拭き取ってください。

※黒半纏の場合

・カビかタンニンなどの汚れの可能性があります。タンニンによる汚れの場合は、専用の木材洗浄剤がありますので当社までご相談ください。

■キズの補修について

- デッキ、フェンス（M2・Z1人工木板のみ）の表面にキズがついた場合は、#60番程度のサンドペーパーで補修してください。

●参考お手入れ方法

状態	お手入れ方法			
	布	デッキブラシ・タワシ	サンディング	
	雑巾掛け	水洗い	中性洗剤	次亜塩素酸系漂白剤
ほこり・汚れ	●	●		●
水染み		●	●	●
泥水		●	●	●
キズ				●
焦げあと				●
カビ			●	●
苔		●	●	●

※次亜塩素酸系漂白剤を使用する場合は、周囲の植栽、芝生等にかからないように養生して使用してください。

商品保証について

本カタログに掲載の商品に関し、ここに記載の範囲において無料修理をお約束します。保証期間中に、万一破損等の不具合が発生した場合には、お買い上げの施工店、販売店に修理をご依頼ください。

- ① 保証実行者 株式会社高儀
- ② 保証対象者 商品の保有者（設置者）
- ③ 保証商品 株式会社高儀エクステリア事業部で販売している商品。
- ④ 保証内容 取扱説明書その他の注意書きに基づく適切な施工及び適切な使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事故を除き、無料修理を行う。
- ⑤ 保証期間 商品の施工完了日（引き渡し日）から起算して2年間。
- ⑥ 免責事項 保証期間内であっても、次の事項にあてはまる場合は、当社（株式会社高儀）の保証する対象にはなりません。

◎商品特性に準じた劣化。

※想定範囲内での色あせ、色落ち。

※想定範囲内での伸縮、反り。

◎加工、組立、施工などの不備に起因した不具合、あるいは使用者や第三者による不当な改造が行われた場合。

◎通常条件を超える性能が必要な地域や場所へ設置したことによる不具合。

※極寒地・・・基準を超える収縮等。

※豪雪地・・・雪荷重に起因する破壊。

◎設置場所、環境の悪さに起因する不具合。

※駐車場脇・・・排気ガスによる汚れ。

※カビ菌多発地区でのカビの発生。

◎建築躯体や土間工事等の商品以外に起因する不具合。

◎天災その他の不可抗力に起因する不具合。

※強風、豪雨、洪水、地震、地盤沈下、落雷等。

◎犬、猫、ねずみ、虫などの小動物や植物のつるなどによる害。

◎使用者の乱暴な使い方あるいは不当な重量物を乗せたり立て掛けたりしたことによる不具合。

◎定期的かつ適正な清掃を行わなかったことによる不具合。

※保証期間が過ぎた後の修理・交換については有料になります。